



アビスパ福岡共催の

世代間交流イベント



10月22日、市体育館にて健康づくり地域交流フェスタが開催されました。参加者は小学生から高齢者まで約80人。イベントは運動会形式で行いました。ボールを使う競技では

大人も子どもにも負けるまいと白熱した戦いになりました。

また、ビンゴゲームではアビスパ福岡の選手のサインなど、豪華賞品のプレゼントがあり、数字がそろい、景品が当たる度に、参加者は喜びの声を上げ、盛り上がっていました。



第55回市民文化祭

10月27～29日、第55回市民文化祭を開催しました。展示の部は直方谷尾美術館で行い、絵画やちぎり絵、水墨画等の148作品が並べられ、展示室を彩りました。また、29日には、ユニニティのおがた大ホールでステージの部を行いました。会場は多くの来場者で賑わい、18団体が参加し、手話コーラス、フラダンス、読み語り、クラシックバレエ等、日々の研鑽の成果を披露しました。観覧していた人は「いろんな人の好きなこと、頑張っていることを披露できる場所があることはとても素敵なことだと思いました。また来たいです」と語りました。



福智山ろく花公園

ハロウィンナイト カーニバル

10月28～29日、福智山ろく花公園でハロウィンナイトカーニバルを開催しました。ダンスや弾き語り、仮装コンテスト等、様々な催しを行いました。その中でも、福岡のシャボン玉師のしゃーぼんぼんさんによる催しは、大きさの違うたくさんしゃーぼん玉を、色とりどりのライトで照らし、会場で流れている音楽も相まって、幻想的な空間を演出していました。観覧していた人たちは「歓声が上がりがり続け、とてもきれいで、ずっと見ていたいです」と見入っていました。



課長会から寄附

10月30日、市職員の課長職で組織する「課長会」が、まちの賑わいづくりに貢献したいとの思いから、積み立てしている会費の一部を活用して、LEDイルミネーションライト1万球を市に贈呈しました。

贈呈式に参加した課長会の山本正光会長は、「おがたイルミに使用するLEDイルミネーションライトを寄附いたします。少しでもまちの賑わいづくりに貢献できたらと思っています」と語りました。

大塚市長は「まちの賑わいづくりのための寄付、ありがとうございます。今後とも市の発展のためにも頑張っていきたいと思います」と話しました。



寒波による水道管の凍結・漏水にご注意ください

気温がマイナス4度以下になると水道管が凍結し破裂・漏水するおそれがあります。寒くなる前に、早めの対策をお願いします。



凍結防止の準備

- ①地上（屋外）に露出した水道管や蛇口には、保温材やタオル等を巻き、濡れないようにビニール袋をかぶせてテープで固定しておく。※劣化した保温材は、交換してください。
特に家の外壁や地表に這わせてある水道管、給湯器への配管は破損の事例が多いためご注意ください。
- ②新聞紙等を濡れないようにビニール袋に入れ、水道メーターボックス内に詰めておく効果的です。
※水道メーターの検針ができるようにしておいてください。
- ③厳しい寒波の到来が予想される場合は、水道管が凍結しないよう水をこまめに出す。

凍結や漏水した場合

- ①蛇口や水道管が凍結した場合は、自然に溶けるのを待つかタオル等を巻き、ぬるま湯をゆっくりかける。
※熱湯をかけると破裂することがあります。
- ②漏水していないか水道メーターを確認する。蛇口を全部閉めた状態で水道メーターが動いていれば漏水の可能性あります。
- ③漏水している場合は、水道メーターの近くにある元栓（止水栓）を閉め、水道業者に修理を依頼する。
寒波による漏水を修繕した際は、水道業者より水道事業に水道修繕証明書を提出いただきますと水道料金等が減額となる場合があります。

空き家をお持ちの人、長期間不在にされる人へ

空き家をお持ちの人、旅行や休業で家や事業所が長期間不在になる場合は、凍結による水道管の破損・漏水に気づかないため水道料金等が高額になるケースがあります。気象情報（低温注意報）に注意し、厳しい寒波の到来が予想される場合はメーターボックス内の止水栓を閉めておくなどの対策をお願いします。

ご近所の空き家等の漏水を発見された場合は、お手数ですが下記までご連絡いただきますようお願いいたします。

問い合わせ…水道管理課料金係(TEL 25-2171)

身近に感じて! SDGs

のおがたSDGs推進パートナーをご紹介!!

SDGs(持続可能な開発目標)は、2030年に向けてより良い社会を作っていくために、国連で採択された世界共通の目標です。目標は、17のゴールとして、わかりやすくアイコンで表わされています。

このコーナーでは、SDGsに取り組み、新たに市の『チーム』に加わった『パートナー』と『目指すゴール』をご紹介します。

Vol.011 株式会社リーフデザイン北九州 直方支店(直方市)

業種:保険代理業 支店長 飯野 剛士



地域の行事(直方山笠)やボランティア活動(消防団ほか)に参加しています。地域社会貢献を基本理念に掲げ、保険代理店事業を通じて、地域社会に貢献しお客さまのお役に立てる、地域密着型の総合保険代理店を目指しています。

HP▶



お客さまのお役に立ちたい

気象災害(台風や豪雨など)による被害を防止・軽減するために、ハザードマップを確認して、個人・法人に問わず避難計画や事前防災対策を推進しています。

当社周辺の通学路の清掃活動・地域の資源回収活動にも参加している地域密着型の保険代理店です。



「日常におけるリスクに備える・安心と笑顔を守る」ために総合保険代理店として、何が出来るかを日々考えています。お客さまに日常のリスクについて気づいていただけるように情報発信を行い、お客さまのリスクを把握・分析したうえで、お客さまにあった保険をご提案しております。